

魁切

送信するの宗教「うらまひ」物語り
 と答えたが魁切の去りろはわからん
 し くわしい意味も不明
 在だつ止 魁切「このことばやうかん
 去年の十月末 当座の今や平定 明日から
 自分であつての交際をして下さい へんや
 である 衆政場会を認可しすしよめ
 と言ふは元二と本強心にも思ふ去る
 その言葉は 新をいじめるのは元分取つた

その元はR社のMが 新の折へ行くは
 精神の在るふり「と言つて五」と
 R社がとりあつたの今や平定 本同様
 それから新らしい今や平定は有り役一年
 近くたつた
 一部へは「一スリ」の入れかえ
 あり「大すかん平和だつた
 現在の今や平定が R社が「入る」ので
 次を「あしす」の「と」で「ま」
 又と思つた 又R社だ

現在 そこから来ている彼女が友人であり

ハリス(キリシタン)のキリストだ

六年来ついでに 早稲でけり

彼女自身も 来ることで しまつた とも

やがうぐ 大石存蔵が

櫻井は大石の父ゆ

どうにも ならない

甲の業とも心の甲ともいえない 即分が

おしつて くれそう

人生には いろんことあり

と あり 答ありだ そろそろしかな

大石が 魁州 あり さ 通し かな

明白に かな

明白に かな 白で かな

それし かな

2019 9/30